

1 平成29年愛知県鉱工業指数の概況

— 生産、出荷は3年連続上昇、在庫は3年ぶりに上昇、在庫率は2年連続低下 —

<生産指数>

生産指数は109.5で、前年比3.2%の上昇でした。

業種別で見ると、上昇したのは13業種で、はん用・生産用・業務用機械工業(129.9)が前年比11.5%、輸送機械工業(111.8)が同2.2%、電気機械工業(163.3)が同14.8%等でした。

一方、低下したのは7業種で、窯業・土石製品工業(84.6)が前年比△15.2%、石油・石炭製品工業(106.2)が同△4.8%、電子部品・デバイス工業(150.2)が同△10.5%等でした。

<生産者出荷指数>

生産者出荷指数は110.0で、前年比3.4%の上昇でした。

業種別で見ると、上昇したのは14業種で、輸送機械工業(113.0)が前年比2.4%、電気機械工業(182.3)が同16.0%、はん用・生産用・業務用機械工業(133.9)が同9.0%等でした。

一方、低下したのは6業種で、窯業・土石製品工業(86.8)が前年比△13.6%、電子部品・デバイス工業(42.6)が同△50.3%、石油・石炭製品工業(102.5)が同△4.3%等でした。

<生産者製品在庫指数>

生産者製品在庫指数は109.4で、前年比13.8%の上昇でした。

業種別で見ると、上昇したのは13業種で、輸送機械工業(114.0)が前年比63.6%、鉄鋼業(121.5)が同6.3%、化学工業(118.3)が同13.0%等でした。

一方、低下したのは6業種で、窯業・土石製品工業(59.0)が前年比△21.3%、電子部品・デバイス工業(111.5)が同△19.5%、電気機械工業(102.9)が同△8.8%等でした。

<生産者製品在庫率指数>

生産者製品在庫率指数は105.8で、前年比0.8%の低下でした。

業種別で見ると、上昇したのは6業種で、輸送機械工業(102.5)が前年比18.8%、石油・石炭製品工業(134.7)が同20.7%、金属製品工業(104.4)が同5.0%等でした。

一方、低下したのは13業種で、はん用・生産用・業務用機械工業(99.2)が前年比△14.8%、鉄鋼業(119.2)が同△4.8%、窯業・土石製品工業(72.0)が同△16.3%等でした。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

図1-1 年別 原指数

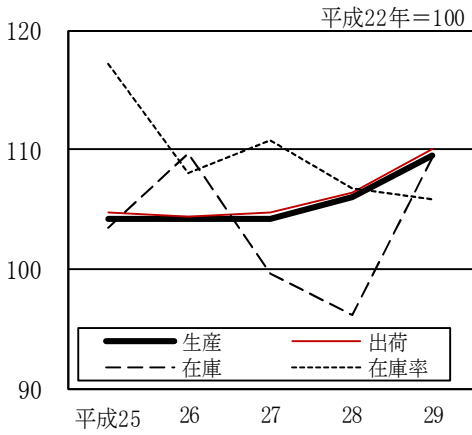


図1-2 四半期別 季節調整済指数

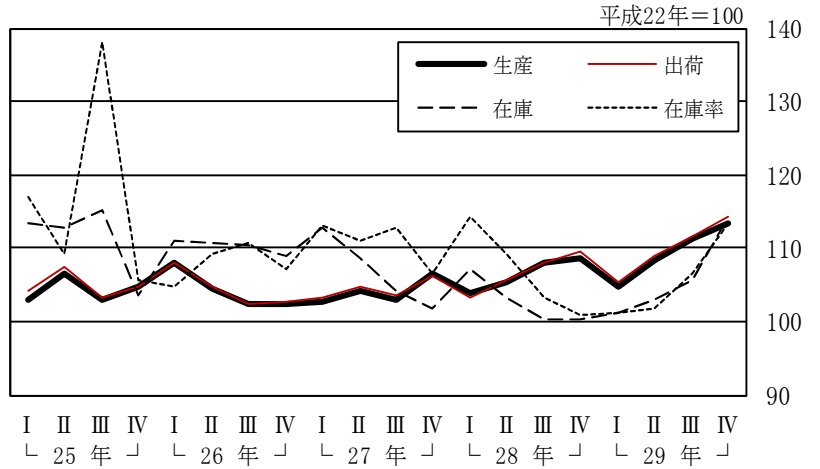


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	106.1	109.5	104.0	105.5	107.9	108.5	104.9	108.3	111.4	113.3
前年比・前期比	1.7	3.2	△ 2.4	1.4	2.3	0.6	△ 3.3	3.2	2.9	1.7
出荷指数	106.4	110.0	103.4	105.8	108.1	109.6	105.3	108.8	111.5	114.3
前年比・前期比	1.6	3.4	△ 2.7	2.3	2.2	1.4	△ 3.9	3.3	2.5	2.5
在庫指数	96.1	109.4	107.1	103.2	100.3	100.3	101.1	103.1	105.8	114.2
前年比・前期比	△ 3.6	13.8	5.2	△ 3.6	△ 2.8	0.0	0.8	2.0	2.6	7.9
在庫率指数	106.7	105.8	114.4	109.2	103.4	101.0	101.3	101.8	106.5	113.3
前年比・前期比	△ 3.7	△ 0.8	7.5	△ 4.5	△ 5.3	△ 2.3	0.3	0.5	4.6	6.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

表2 平成29年 業種別原指数(生産・出荷・在庫・在庫率指数)の前年比及び寄与度

平成22年=100

業 種 名	生 産			出 荷			在 庫			在 庫 率		
	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度
鉱 工 業	109.5	3.2	-	110.0	3.4	-	109.4	13.8	-	105.8	△ 0.8	-
製 造 工 業	109.5	3.2	3.203	110.0	3.4	3.383	109.5	13.9	13.936	105.8	△ 0.9	△ 0.937
鉄 鋼 業	97.5	3.2	0.151	97.9	7.5	0.455	121.5	6.3	1.512	119.2	△ 4.8	△ 1.072
非 鉄 金 属 業	101.7	3.0	0.041	98.7	2.8	0.045	120.6	2.1	0.057	162.2	△ 3.4	△ 0.120
金 属 製 品 業	94.6	3.3	0.065	99.2	2.7	0.051	98.7	14.8	0.488	104.4	5.0	0.163
はん用・生産用・ 業務用機械工業	129.9	11.5	1.233	133.9	9.0	0.753	126.9	2.6	0.289	99.2	△ 14.8	△ 1.442
は ん 用 機 械 工 業	142.5	8.0	0.276	134.4	5.3	0.169	122.6	0.4	0.013	91.5	△ 12.5	△ 0.316
生 産 用 機 械 工 業	127.1	13.7	0.904	138.1	11.6	0.548	130.1	3.3	0.259	103.0	△ 15.7	△ 1.096
業 務 用 機 械 工 業	105.6	7.3	0.049	102.4	7.1	0.037	91.5	10.6	0.020	85.8	△ 12.4	△ 0.026
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	150.2	△ 10.5	△ 0.081	42.6	△ 50.3	△ 0.207	111.5	△ 19.5	△ 0.241	76.8	△ 4.0	△ 0.026
電 気 機 械 業	163.3	14.8	0.933	182.3	16.0	0.822	102.9	△ 8.8	△ 0.220	104.4	△ 15.3	△ 0.268
情 報 通 信 業	53.6	9.4	0.126	63.6	16.7	0.256	92.1	6.8	0.153	121.4	△ 11.1	△ 0.365
輸 送 機 械 業	111.8	2.2	1.077	113.0	2.4	1.350	114.0	63.6	11.572	102.5	18.8	3.912
窯 業 ・ 土 石 業	84.6	△ 15.2	△ 0.434	86.8	△ 13.6	△ 0.239	59.0	△ 21.3	△ 1.261	72.0	△ 16.3	△ 1.020
化 学 工 業	91.6	3.7	0.134	92.4	1.5	0.051	118.3	13.0	1.032	106.2	△ 5.9	△ 0.470
石 油 ・ 石 炭 業	106.2	△ 4.8	△ 0.087	102.5	△ 4.3	△ 0.114	109.0	1.3	0.029	134.7	20.7	0.435
プ ラ ス チ ッ ク 業	111.2	0.7	0.053	108.1	2.8	0.138	115.6	4.7	0.431	106.5	△ 4.9	△ 0.422
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	90.7	0.9	0.004	86.3	0.2	0.001	77.4	△ 4.6	△ 0.011	95.5	3.4	0.008
織 維 工 業	87.5	△ 1.6	△ 0.016	84.5	△ 1.6	△ 0.012	81.2	0.1	0.005	108.8	△ 3.1	△ 0.153
食 料 品 業	86.7	△ 0.9	△ 0.026	89.3	0.2	0.006	100.5	△ 0.8	△ 0.017	102.0	1.1	0.021
そ の 他 業	97.6	1.0	0.039	98.3	1.2	0.036	105.7	1.6	0.053	89.6	△ 2.1	△ 0.055
ゴ ム 製 品 業	90.9	1.7	0.025	96.9	2.1	0.028	102.3	1.7	0.018	91.9	△ 7.9	△ 0.079
家 具 工 業	86.6	△ 2.0	△ 0.010	79.9	△ 2.4	△ 0.009	117.5	3.8	0.064	96.1	10.2	0.123
印 刷 業	107.7	0.3	0.005	107.7	0.4	0.004	-	-	-	-	-	-
木 材 ・ 木 製 品 工 業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
そ の 他 業	135.6	4.1	0.004	122.6	6.0	0.003	125.0	△ 2.0	△ 0.005	87.0	△ 0.2	0.000
鉱 業	105.4	△ 0.4	0.000	106.0	△ 0.4	0.000	41.7	4.5	0.001	38.9	△ 2.0	0.000

—— 参考 全国及び中部地域の鉱工業指数 ——

図2 全国の鉱工業指数の推移

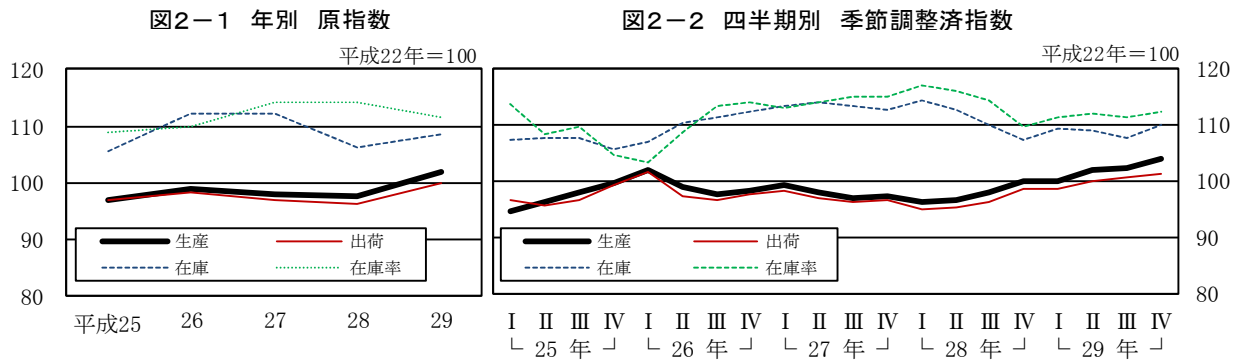


表3 全国の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	97.7	102.0	96.2	96.5	98.0	99.8	100.0	101.8	102.3	103.9
前年比・前期比	△ 0.1	4.4	△ 0.9	0.3	1.6	1.8	0.2	1.8	0.5	1.6
出荷指数	96.3	100.1	94.8	95.3	96.3	98.6	98.5	99.9	100.5	101.3
前年比・前期比	△ 0.6	3.9	△ 1.9	0.5	1.0	2.4	△ 0.1	1.4	0.6	0.8
在庫指数	106.4	108.4	114.2	112.4	109.9	107.3	109.2	108.9	107.4	109.8
前年比・前期比	△ 5.3	1.9	1.3	△ 1.6	△ 2.2	△ 2.4	1.8	△ 0.3	△ 1.4	2.2
在庫率指数	114.2	111.5	116.8	116.0	114.3	109.7	111.1	111.8	111.1	112.1
前年比・前期比	0.0	△ 2.4	1.7	△ 0.7	△ 1.5	△ 4.0	1.3	0.6	△ 0.6	0.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 資料 経済産業省による。

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

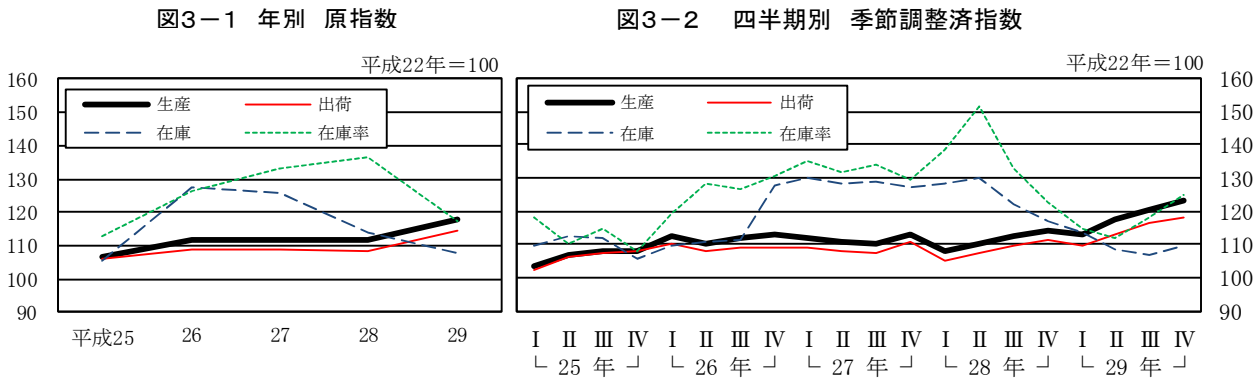


表4 中部地域の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	111.5	118.2	107.9	110.2	112.2	114.0	112.9	117.3	120.6	123.0
前年比・前期比	△ 0.2	6.0	△ 4.6	2.1	1.8	1.6	△ 1.0	3.9	2.8	2.0
出荷指数	108.6	114.4	104.9	107.1	109.4	111.3	109.6	113.3	116.7	118.3
前年比・前期比	△ 0.2	5.3	△ 5.2	2.1	2.1	1.7	△ 1.5	3.4	3.0	1.4
在庫指数	114.2	108.0	128.3	130.3	122.0	117.0	113.6	108.7	106.9	109.4
前年比・前期比	△ 9.1	△ 5.4	0.7	1.6	△ 6.4	△ 4.1	△ 2.9	△ 4.3	△ 1.7	2.3
在庫率指数	136.5	117.1	138.4	151.4	132.6	122.7	114.8	112.0	117.9	124.9
前年比・前期比	2.6	△ 14.2	6.8	9.4	△ 12.4	△ 7.5	△ 6.4	△ 2.4	5.3	5.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

— 生産は2年連続上昇、出荷、在庫は3年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比3.2%上昇の97.5、出荷指数は同7.5%上昇の97.9、在庫指数は同6.3%上昇の121.5でした。

生産指数では、熱間圧延鋼材（前年比9.6%）、鉄素製品（含、鋼半製品）（同7.8%）等が上昇しました。

出荷指数では、熱間圧延鋼材（前年比11.7%）、冷間仕上鋼材（同6.1%）等が上昇しました。

在庫指数では、熱間圧延鋼材（前年比19.0%）、冷間仕上鋼材（同7.1%）等が上昇し、鉄素製品（含、鋼半製品）（同△7.4%）が低下しました。

図4 鉄鋼業 指数の推移

図4-1 年別 原指数

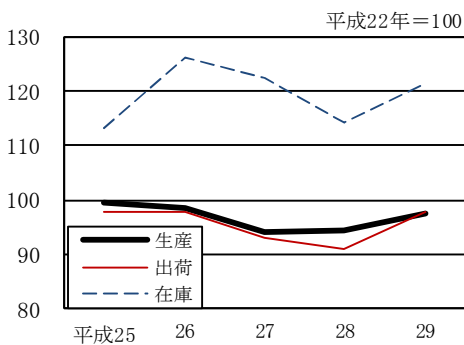


図4-2 四半期別 季節調整済指数

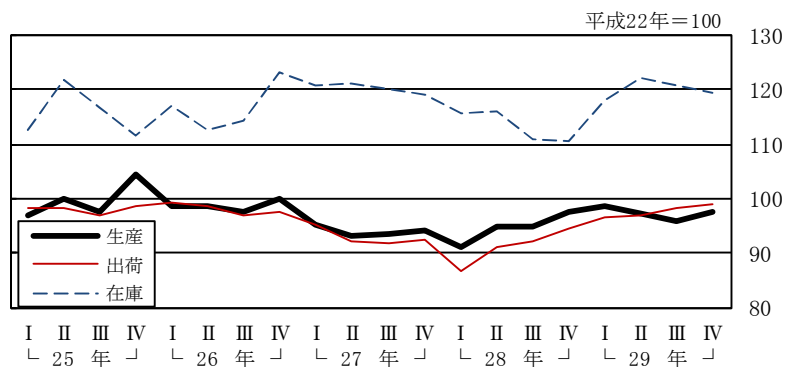


表5 鉄鋼業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	94.5	97.5	91.1	94.9	94.9	97.5	98.6	97.2	96.0	97.5
前年比・前期比	0.4	3.2	△ 3.4	4.2	0.0	2.7	1.1	△ 1.4	△ 1.2	1.6
出荷指数	91.1	97.9	86.6	91.0	92.2	94.6	96.7	97.0	98.4	99.1
前年比・前期比	△ 2.0	7.5	△ 6.4	5.1	1.3	2.6	2.2	0.3	1.4	0.7
在庫指数	114.3	121.5	115.8	116.0	110.8	110.7	118.0	122.2	121.0	119.5
前年比・前期比	△ 6.6	6.3	△ 2.7	0.2	△ 4.5	△ 0.1	6.6	3.6	△ 1.0	△ 1.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(2) 非鉄金属工業

— 生産、出荷、在庫いずれも3年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比3.0%上昇の101.7、出荷指数は同2.8%上昇の98.7、在庫指数は同2.1%上昇の120.6でした。

生産指数では、非鉄金属鋳物（前年比3.1%）、伸銅・アルミニウム圧延製品（同2.2%）等が上昇しました。

出荷指数では、非鉄金属鋳物（前年比3.0%）、非鉄金属地金（同7.7%）等が上昇し、銅線（同△3.6%）が低下しました。

在庫指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品（前年比7.2%）が上昇し、銅線（同△6.2%）、非鉄金属地金（同△0.3%）が低下しました。

図5 非鉄金属工業 指数の推移

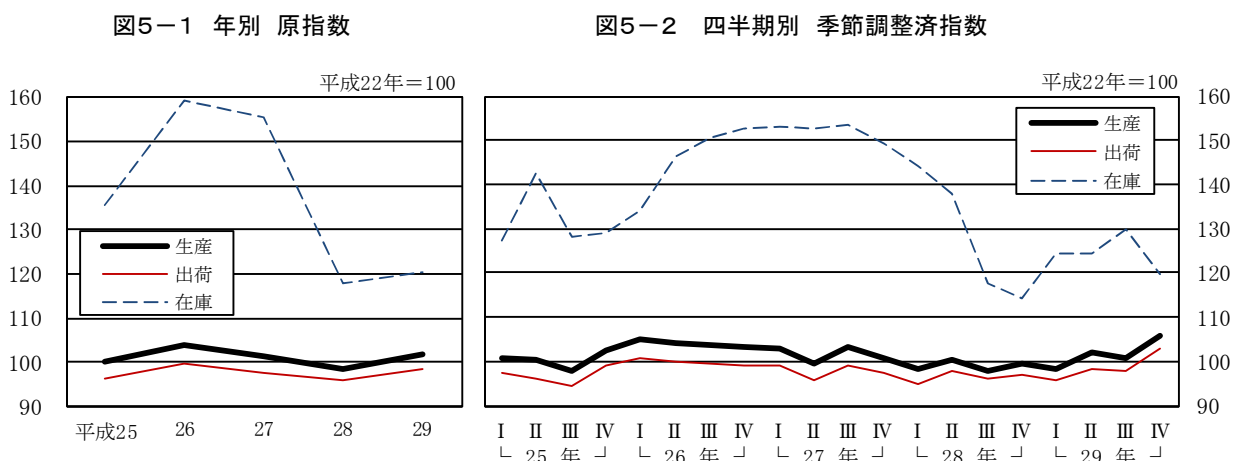


表6 非鉄金属工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	98.7	101.7	98.2	100.5	97.8	99.6	98.1	101.9	100.8	105.7
前年比・前期比	△ 2.9	3.0	△ 2.7	2.3	△ 2.7	1.8	△ 1.5	3.9	△ 1.1	4.9
出荷指数	96.0	98.7	94.8	97.7	96.1	96.9	95.6	98.4	98.0	102.7
前年比・前期比	△ 1.8	2.8	△ 2.6	3.1	△ 1.6	0.8	△ 1.3	2.9	△ 0.4	4.8
在庫指数	118.1	120.6	144.1	137.8	117.7	114.2	124.5	124.2	130.0	119.7
前年比・前期比	△ 24.1	2.1	△ 3.4	△ 4.4	△ 14.6	△ 3.0	9.0	△ 0.2	4.7	△ 7.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 金属製品工業

— 生産、出荷は5年ぶりに上昇、在庫は2年連続上昇 —

生産指数は前年比3.3%上昇の94.6、出荷指数は同2.7%上昇の99.2、在庫指数は同14.8%上昇の98.7でした。

生産指数では、ばね（前年比4.8%）、その他の金属製品（同10.0%）等が上昇しました。

出荷指数では、ばね（前年比4.8%）、暖ちゅう房熱機器（同1.8%）等が上昇しました。

在庫指数では、暖ちゅう房熱機器（前年比20.9%）、ばね（同3.0%）等が上昇し、その他の金属製品（同△1.5%）が低下しました。

図6 金属製品工業 指数の推移

図6-1 年別 原指数

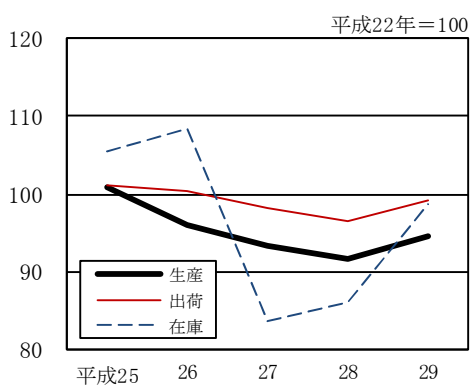


図6-2 四半期別 季節調整済指数

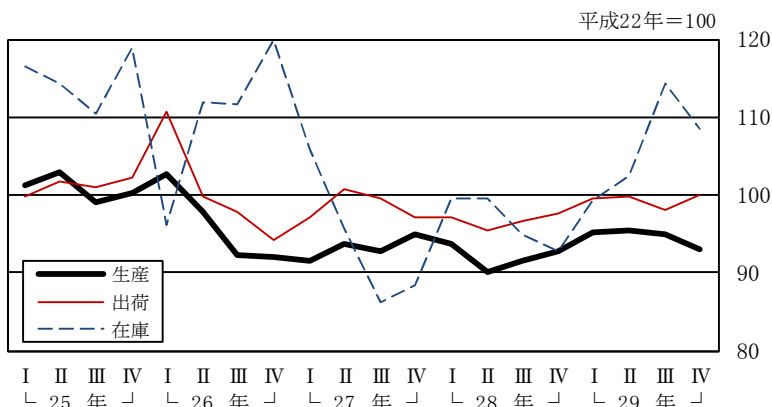


表7 金属製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	91.6	94.6	93.7	90.1	91.6	92.7	95.1	95.5	95.0	92.9
前年比・前期比	△ 1.8	3.3	△ 1.3	△ 3.8	1.7	1.2	2.6	0.4	△ 0.5	△ 2.2
出荷指数	96.6	99.2	97.0	95.5	96.5	97.5	99.6	99.8	98.0	99.9
前年比・前期比	△ 1.7	2.7	0.0	△ 1.5	1.0	1.0	2.2	0.2	△ 1.8	1.9
在庫指数	86.0	98.7	99.6	99.4	94.8	92.7	99.3	102.5	114.3	108.5
前年比・前期比	2.6	14.8	12.8	△ 0.2	△ 4.6	△ 2.2	7.1	3.2	11.5	△ 5.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(4) はん用・生産用・業務用機械工業

— 生産、出荷、在庫は2年ぶりに上昇—

生産指数は前年比11.5%上昇の129.9、出荷指数は同9.0%上昇の133.9、在庫指数は同2.6%上昇の126.9でした。

生産指数では、産業用ロボット（前年比40.1%）、冷凍機・同応用製品（同13.9%）等が上昇し、運搬機械（同△11.6%）、繊維機械（同△8.4%）が低下しました。

出荷指数では、産業用ロボット（前年比40.1%）、冷凍機・同応用製品（同10.7%）等が上昇し、運搬機械（同△13.1%）、繊維機械（同△9.5%）が低下しました。

在庫指数では、金属工作機械（前年比9.0%）、機械工具（同2.9%）等が上昇し、特殊産業機械（同△3.7%）が低下しました。

図7 はん用・生産用・業務用機械工業 指数の推移

図7-1 年別 原指数

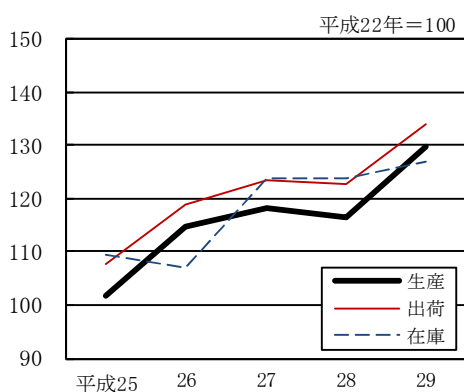


図7-2 四半期別 季節調整済指数

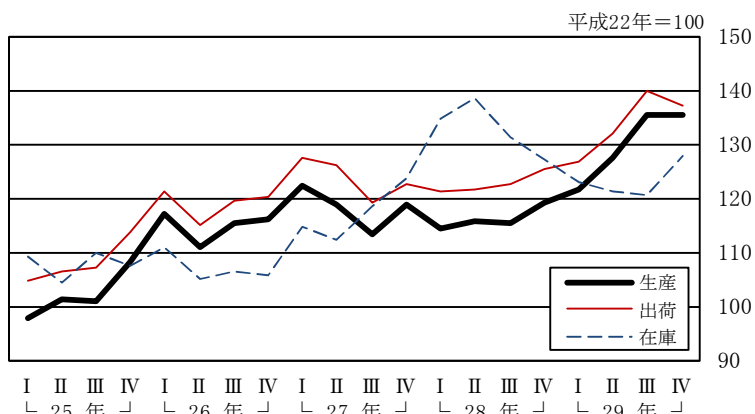


表8 はん用・生産用・業務用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	116.5	129.9	114.4	115.6	115.4	119.1	121.6	127.5	135.5	135.5
前年比・前期比	△ 1.4	11.5	△ 3.8	1.0	△ 0.2	3.2	2.1	4.9	6.3	0.0
出荷指数	122.9	133.9	121.2	121.4	122.7	125.3	126.6	131.9	139.9	137.2
前年比・前期比	△ 0.6	9.0	△ 1.1	0.2	1.1	2.1	1.0	4.2	6.1	△ 1.9
在庫指数	123.7	126.9	134.5	138.3	131.2	127.1	122.8	121.2	120.4	127.8
前年比・前期比	△ 0.2	2.6	8.7	2.8	△ 5.1	△ 3.1	△ 3.4	△ 1.3	△ 0.7	6.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電子部品・デバイス工業

— 生産は4年連続低下、出荷は3年連続低下、在庫は4年連続低下 —

生産指数は前年比10.5%低下の150.2、出荷指数は同50.3%低下の42.6、在庫指数は同19.5%低下の111.5でした。

図8 電子部品・デバイス工業 指数の推移

図8-1 年別 原指数

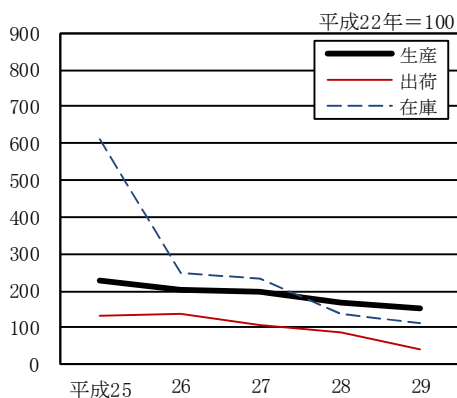


図8-2 四半期別 季節調整済指数

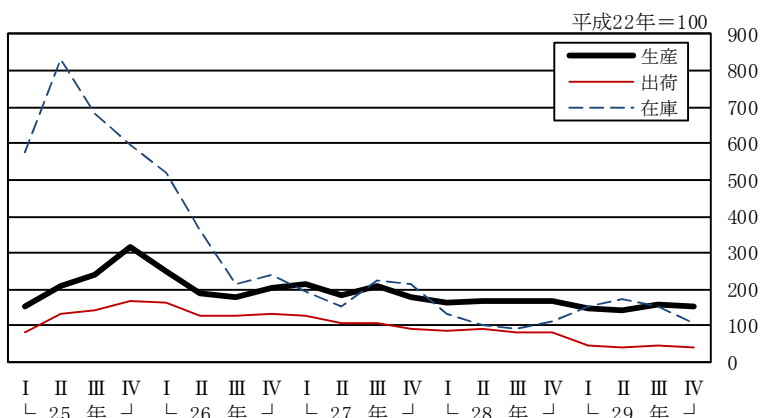


表9 電子部品・デバイス工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	167.8	150.2	164.2	168.2	169.8	170.2	148.5	142.8	155.4	154.6
前年比・前期比	△ 14.8	△ 10.5	△ 8.9	2.4	1.0	0.2	△ 12.7	△ 3.8	8.8	△ 0.5
出荷指数	85.8	42.6	85.9	89.7	82.9	83.4	44.1	42.5	43.8	41.0
前年比・前期比	△ 20.1	△ 50.3	△ 5.1	4.4	△ 7.6	0.6	△ 47.1	△ 3.6	3.1	△ 6.4
在庫指数	138.5	111.5	134.2	102.3	93.8	113.9	152.9	172.6	152.6	105.9
前年比・前期比	△ 40.2	△ 19.5	△ 36.9	△ 23.8	△ 8.3	21.4	34.2	12.9	△ 11.6	△ 30.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(6) 電気機械工業

— 生産、出荷は5年連続上昇、在庫は2年連続低下 —

生産指数は前年比14.8%上昇の163.3、出荷指数は同16.0%上昇の182.3、在庫指数は同8.8%低下の102.9でした。

生産指数では、開閉制御装置・機器（前年比17.4%）、回転電気機械（同9.8%）等が上昇しました。

出荷指数では、開閉制御装置・機器（前年比18.5%）、静止電気機械（同10.1%）等が上昇しました。

在庫指数では、民生用電気機械（前年比4.5%）が上昇し、静止電気機械（同△39.2%）が低下しました。

図9 電気機械工業 指数の推移

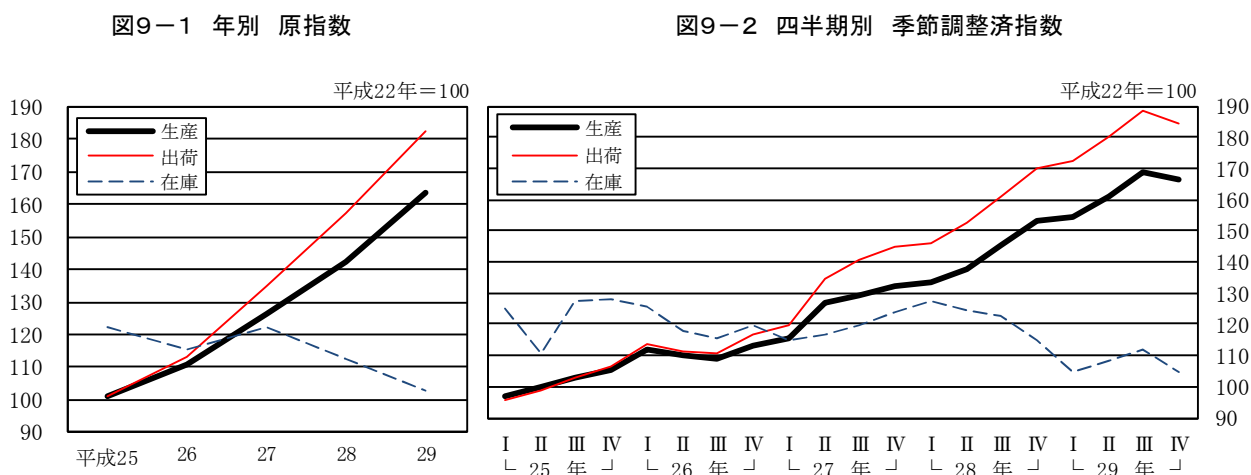


表10 電気機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	142.2	163.3	133.3	137.6	145.4	153.3	154.3	161.0	168.7	166.4
前年比・前期比	12.6	14.8	0.6	3.2	5.7	5.4	0.7	4.3	4.8	△ 1.4
出荷指数	157.2	182.3	146.0	152.7	160.9	169.8	172.1	180.4	188.6	184.5
前年比・前期比	16.4	16.0	1.0	4.6	5.4	5.5	1.4	4.8	4.5	△ 2.2
在庫指数	112.8	102.9	127.7	124.7	122.5	114.9	105.0	108.3	111.9	104.5
前年比・前期比	△ 7.8	△ 8.8	3.0	△ 2.3	△ 1.8	△ 6.2	△ 8.6	3.1	3.3	△ 6.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数で、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(7) 情報通信機械工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年連続上昇 —

生産指数は前年比9.4%上昇の53.6、出荷指数は同16.7%上昇の63.6、在庫指数は同6.8%上昇の92.1でした。

生産指数では、民生用電子機械（前年比26.2%）が上昇しました。

出荷指数では、民生用電子機械（前年比32.4%）が上昇しました。

図10 情報通信機械工業 指数の推移

図10-1 年別 原指数

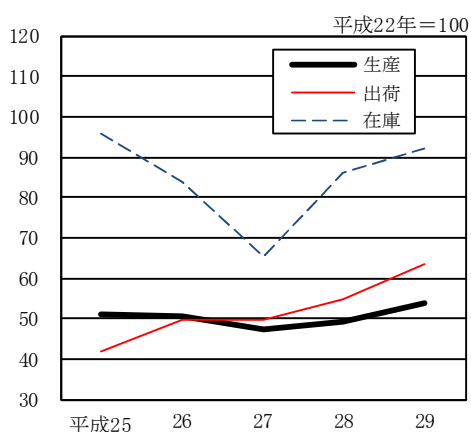


図10-2 四半期別 季節調整済指数

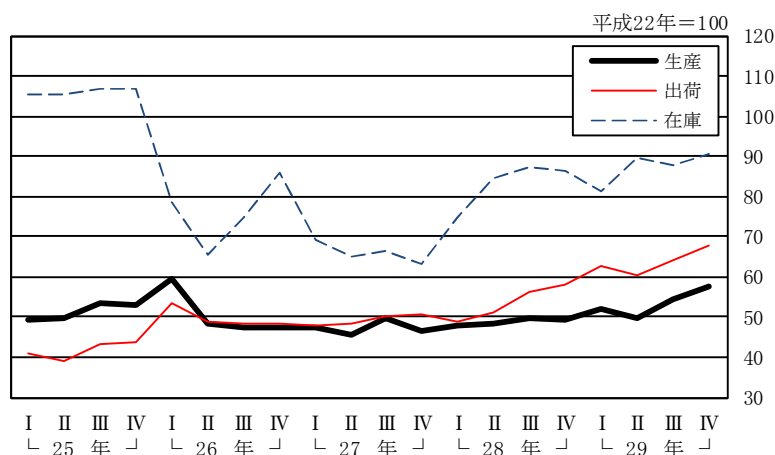


表11 情報通信機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	49.0	53.6	47.7	48.4	49.5	49.4	51.9	49.5	54.5	57.6
前年比・前期比	3.2	9.4	3.0	1.5	2.3	△ 0.2	5.1	△ 4.6	10.1	5.7
出荷指数	54.5	63.6	48.9	51.3	56.2	58.1	62.6	60.3	64.1	67.6
前年比・前期比	10.1	16.7	△ 3.7	4.9	9.6	3.4	7.7	△ 3.7	6.3	5.5
在庫指数	86.2	92.1	74.9	84.5	87.5	86.3	81.1	89.6	87.9	90.5
前年比・前期比	31.8	6.8	18.1	12.8	3.6	△ 1.4	△ 6.0	10.5	△ 1.9	3.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(8) 輸送機械工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年連続上昇 —

生産指数は前年比2.2%上昇の111.8、出荷指数は同2.4%上昇の113.0、在庫指数は同63.6%上昇の114.0でした。

生産指数では、自動車部品（前年比4.3%）、航空機（同7.4%）等が上昇し、その他の輸送機械（同△1.0%）が低下しました。

出荷指数では、自動車部品（前年比4.3%）、航空機（同5.2%）が上昇し、乗用車（同△0.2%）、その他の輸送機械（同△1.4%）が低下しました。

在庫指数では、乗用車（前年比93.5%）、その他の輸送機械（同19.5%）が上昇し、自動車部品（同△18.0%）が低下しました。

図11 輸送機械工業 指数の推移

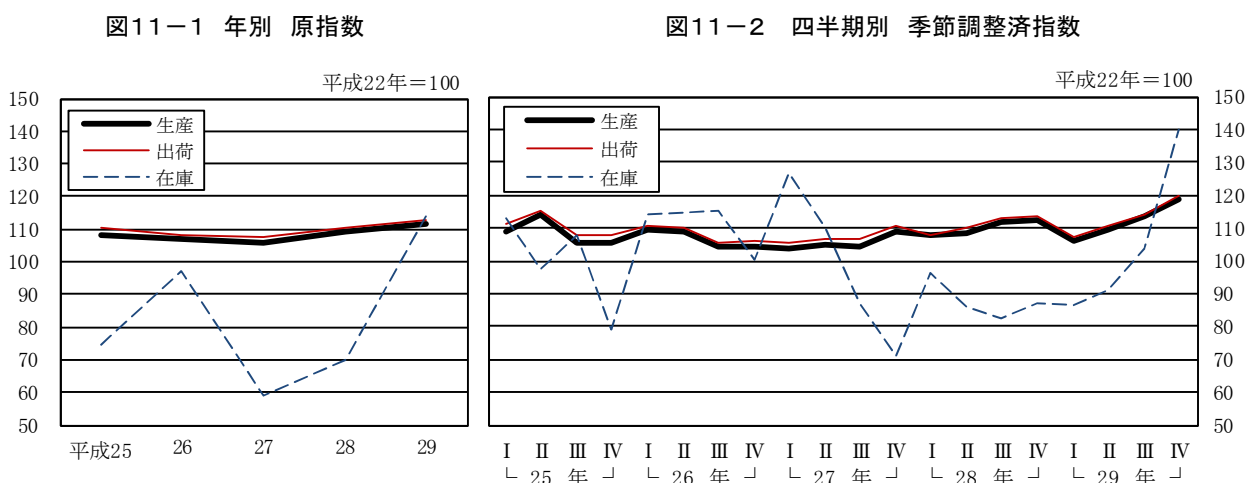


表12 輸送機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	109.4	111.8	107.8	108.3	112.0	112.4	106.3	109.2	113.4	118.6
前年比・前期比	3.5	2.2	△ 1.2	0.5	3.4	0.4	△ 5.4	2.7	3.8	4.6
出荷指数	110.3	113.0	107.6	109.8	112.9	113.7	107.3	110.7	114.3	119.9
前年比・前期比	2.4	2.4	△ 2.8	2.0	2.8	0.7	△ 5.6	3.2	3.3	4.9
在庫指数	69.7	114.0	96.2	85.9	82.7	86.8	86.4	91.1	104.0	140.0
前年比・前期比	18.5	63.6	35.7	△ 10.7	△ 3.7	5.0	△ 0.5	5.4	14.2	34.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(9) 窯業・土石製品工業

— 生産、出荷は4年連続低下、在庫は3年連続低下—

生産指数は前年比15.2%低下の84.6、出荷指数は同13.6%低下の86.8、在庫指数は同21.3%低下の59.0でした。

生産指数では、その他の窯業・土石製品（前年比4.1%）が上昇し、ファインセラミックス（同△30.9%）、瓦（同△18.0%）等が低下しました。

出荷指数では、その他の窯業・土石製品（前年比4.9%）が上昇し、ファインセラミックス（同△31.8%）、瓦（同△11.9%）等が低下しました。

在庫指数では、セメント製品（前年比12.4%）、その他の窯業・土石製品（同4.0%）が上昇し、ファインセラミックス（同△54.8%）、陶磁器（同△5.0%）が低下しました。

図12 窯業・土石製品工業 指数の推移

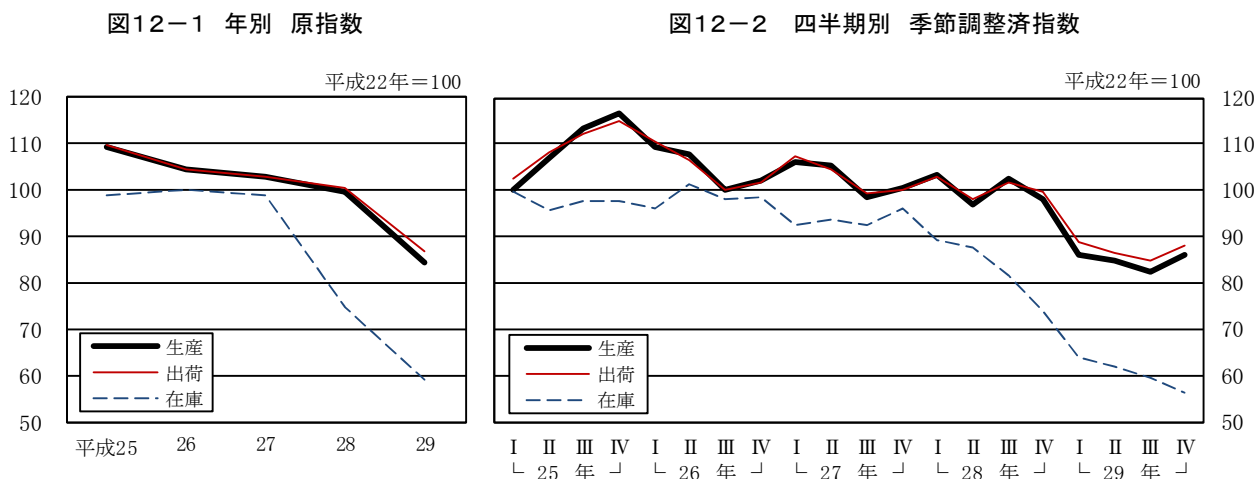


表13 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	99.8	84.6	103.3	96.9	102.3	97.9	86.1	84.6	82.4	85.9
前年比・前期比	△ 2.8	△ 15.2	2.9	△ 6.2	5.6	△ 4.3	△ 12.1	△ 1.7	△ 2.6	4.2
出荷指数	100.5	86.8	102.8	98.1	101.5	99.7	88.7	86.5	84.7	88.0
前年比・前期比	△ 2.2	△ 13.6	2.9	△ 4.6	3.5	△ 1.8	△ 11.0	△ 2.5	△ 2.1	3.9
在庫指数	75.0	59.0	89.3	87.5	81.7	73.8	63.7	61.7	59.5	56.4
前年比・前期比	△ 24.0	△ 21.3	△ 7.1	△ 2.0	△ 6.6	△ 9.7	△ 13.7	△ 3.1	△ 3.6	△ 5.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(10) 化学工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比3.7%上昇の91.6、出荷指数は同1.5%上昇の92.4、在庫指数は同13.0%上昇の118.3でした。

生産指数では、プラスチック（前年比7.0%）、有機薬品（同7.5%）等が上昇し、医薬品（同△2.4%）、塗料・印刷インキ（同△0.9%）が低下しました。

出荷指数では、プラスチック（前年比5.2%）、有機薬品（同7.9%）等が上昇し、医薬品（同△7.5%）、塗料・印刷インキ（同△0.7%）が低下しました。

在庫指数では、石けん・合成洗剤・界面活性剤（前年比15.8%）、化粧品（同21.7%）等が上昇しました。

図13 化学工業 指数の推移

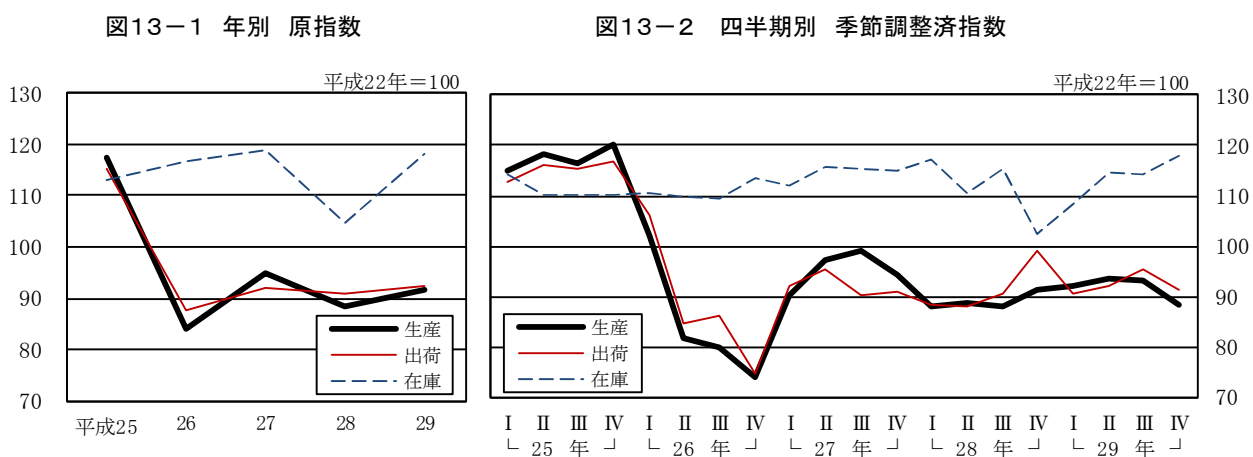


表14 化学工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	88.3	91.6	87.9	88.7	88.0	91.3	91.9	93.7	93.1	88.2
前年比・前期比	△ 7.2	3.7	△ 6.9	0.9	△ 0.8	3.8	0.7	2.0	△ 0.6	△ 5.3
出荷指数	91.0	92.4	88.3	87.9	90.5	99.0	90.6	92.2	95.3	91.5
前年比・前期比	△ 1.3	1.5	△ 3.1	△ 0.5	3.0	9.4	△ 8.5	1.8	3.4	△ 4.0
在庫指数	104.7	118.3	117.3	110.4	115.2	102.6	108.4	114.5	114.3	118.1
前年比・前期比	△ 11.9	13.0	2.0	△ 5.9	4.3	△ 10.9	5.7	5.6	△ 0.2	3.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(11) 石油・石炭製品工業

— 生産、出荷は2年連続低下、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比4.8%低下の106.2、出荷指数は同4.3%低下の102.5、在庫指数は同1.3%上昇の109.0でした。

図14 石油・石炭製品工業 指数の推移

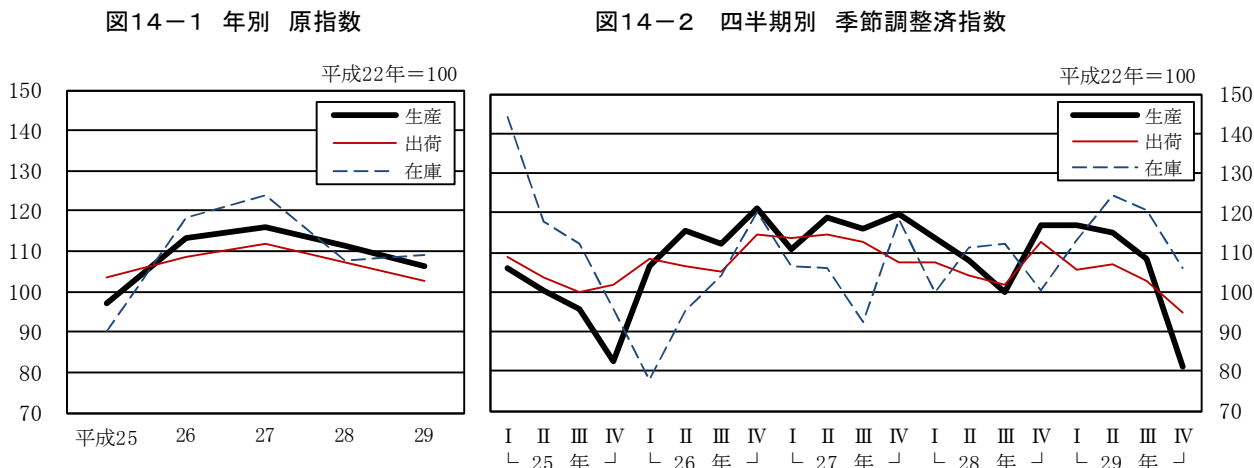


表15 石油・石炭製品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	111.5	106.2	113.5	107.9	100.0	117.0	116.8	115.0	108.3	80.9
前年比・前期比	△ 4.0	△ 4.8	△ 5.3	△ 4.9	△ 7.3	17.0	△ 0.2	△ 1.5	△ 5.8	△ 25.3
出荷指数	107.1	102.5	107.4	104.0	101.7	112.8	105.6	107.0	102.8	94.5
前年比・前期比	△ 4.1	△ 4.3	0.2	△ 3.2	△ 2.2	10.9	△ 6.4	1.3	△ 3.9	△ 8.1
在庫指数	107.6	109.0	99.8	111.3	111.9	100.4	113.2	124.4	120.4	105.9
前年比・前期比	△ 13.2	1.3	△ 15.6	11.5	0.5	△ 10.3	12.7	9.9	△ 3.2	△ 12.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(12) プラスチック製品工業

— 生産、出荷は2年連続上昇、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比0.7%上昇の111.2、出荷指数は同2.8%上昇の108.1、在庫指数は同4.7%上昇の115.6でした。

図15 プラスチック製品工業 指数の推移

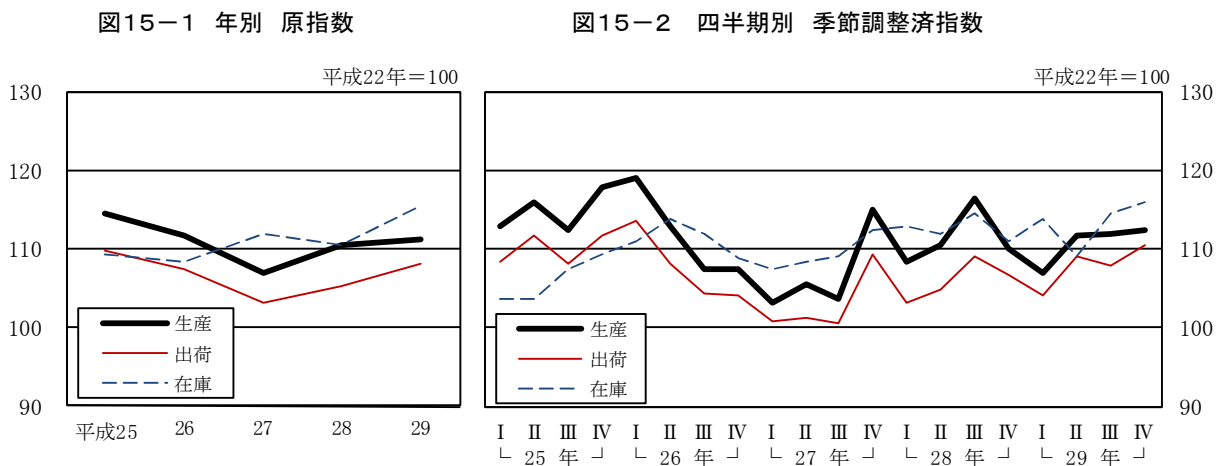


表16 プラスチック製品工業 年・期別指数の推移

年・期		平成22年=100									
		平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
項目			I	II	III	IV	I	II	III	IV	
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
生産指数	110.4	111.2	108.4	110.5	116.3	110.1	107.0	111.6	112.0	112.4	
前年比・前期比	3.3	0.7	△ 5.7	1.9	5.2	△ 5.3	△ 2.8	4.3	0.4	0.4	
出荷指数	105.2	108.1	103.1	104.9	109.1	106.6	104.2	109.1	107.8	110.4	
前年比・前期比	1.9	2.8	△ 5.8	1.7	4.0	△ 2.3	△ 2.3	4.7	△ 1.2	2.4	
在庫指数	110.4	115.6	112.8	111.8	114.6	111.0	113.7	109.0	114.6	116.0	
前年比・前期比	△ 1.4	4.7	0.4	△ 0.9	2.5	△ 3.1	2.4	△ 4.1	5.1	1.2	

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(13) パルプ・紙・紙加工品工業

— 生産、出荷は2年連続上昇、在庫は4年ぶりに低下 —

生産指数は前年比0.9%上昇の90.7、出荷指数は同0.2%上昇の86.3、在庫指数は同4.6%低下の77.4でした。

生産指数では、紙加工品（前年比1.8%）が上昇しました。

出荷指数では、紙加工品（前年比△0.8%）が低下しました。

在庫指数では、紙加工品（前年比△1.2%）が低下しました。

図16 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移

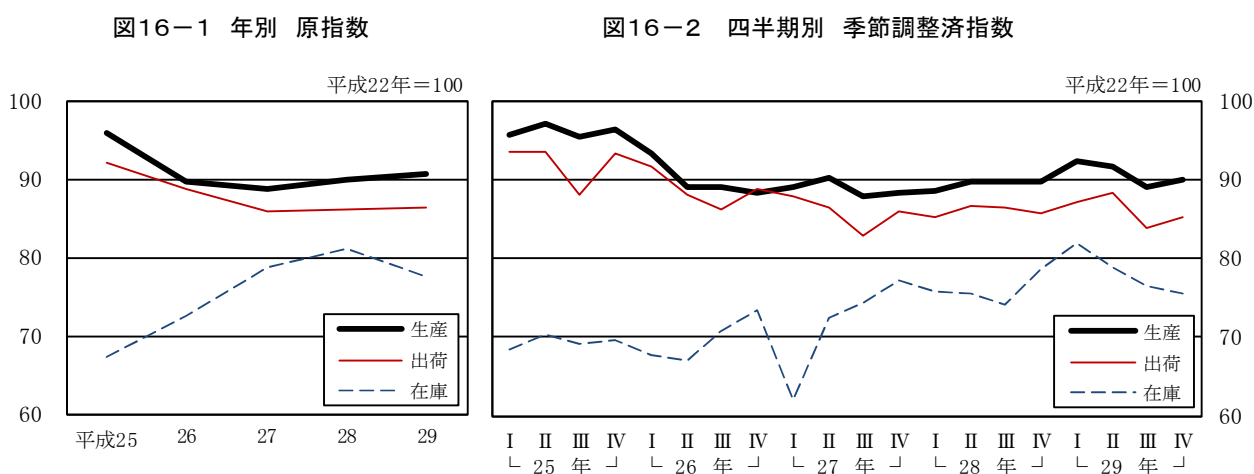


表17 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成28年		平成29年				平成29年			
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	89.9	90.7	88.5	89.6	89.8	89.7	92.2	91.7	89.1	90.0
前年比・前期比	1.2	0.9	0.1	1.2	0.2	△ 0.1	2.8	△ 0.5	△ 2.8	1.0
出荷指数	86.1	86.3	85.3	86.6	86.3	85.6	87.0	88.3	83.8	85.2
前年比・前期比	0.3	0.2	△ 0.8	1.5	△ 0.3	△ 0.8	1.6	1.5	△ 5.1	1.7
在庫指数	81.1	77.4	75.8	75.6	74.2	78.6	81.9	78.9	76.5	75.6
前年比・前期比	3.2	△ 4.6	△ 1.7	△ 0.3	△ 1.9	5.9	4.2	△ 3.7	△ 3.0	△ 1.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(14) 繊維工業

— 生産、出荷は3年連続低下、在庫は3年ぶり上昇 —

生産指数は前年比1.6%低下の87.5、出荷指数は同1.6%低下の84.5、在庫指数は同0.1%上昇の81.2でした。

生産指数では、化学繊維（前年比4.2%）が上昇し、織物（同△2.8%）、染色整理（同△3.8%）等が低下しました。

出荷指数では、化学繊維（前年比3.8%）が上昇し、ニット・繊維二次製品（同△3.9%）、紡績糸（同△10.4%）等が低下しました。

在庫指数では、化学繊維（前年比5.2%）が上昇し、織物（同△17.6%）、ニット・繊維二次製品（同△6.6%）等が低下しました。

図17 繊維工業 指数の推移

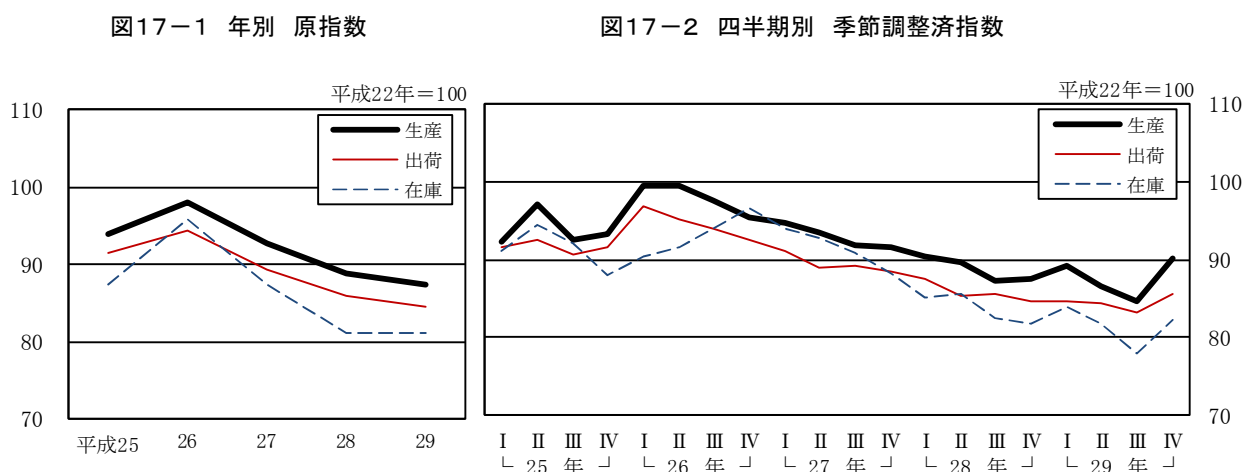


表18 繊維工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	88.9	87.5	90.3	89.7	87.3	87.5	89.3	86.5	84.7	90.1
前年比・前期比	△ 4.1	△ 1.6	△ 1.3	△ 0.7	△ 2.7	0.2	2.1	△ 3.1	△ 2.1	6.4
出荷指数	85.9	84.5	87.6	85.3	85.6	84.7	84.6	84.3	83.2	85.6
前年比・前期比	△ 3.8	△ 1.6	△ 0.9	△ 2.6	0.4	△ 1.1	△ 0.1	△ 0.4	△ 1.3	2.9
在庫指数	81.1	81.2	85.1	85.5	82.5	81.7	84.0	81.7	78.0	82.2
前年比・前期比	△ 7.2	0.1	△ 3.6	0.5	△ 3.5	△ 1.0	2.8	△ 2.7	△ 4.5	5.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(15) 食料品工業

— 生産は2年ぶりに低下、出荷は2年連続上昇、在庫は3年ぶりに低下 —

生産指数は前年比0.9%低下の86.7、出荷指数は同0.2%上昇の89.3、在庫指数は同0.8%低下の100.5でした。

生産指数では、その他食料品（前年比2.4%）、畜産食料品（同1.7%）等が上昇し、飲料（同△3.6%）、飼料（同△0.5%）が低下しました。

出荷指数では、その他の食料品（前年比2.8%）、畜産食料品（同0.9%）等が上昇し、飲料（同△2.1%）、飼料（同△0.2%）が低下しました。

在庫指数では、飼料（前年比4.7%）が上昇し、飲料（同△8.7%）、その他の食料品（同△0.7%）等が低下しました。

図18 食料品工業 指数の推移

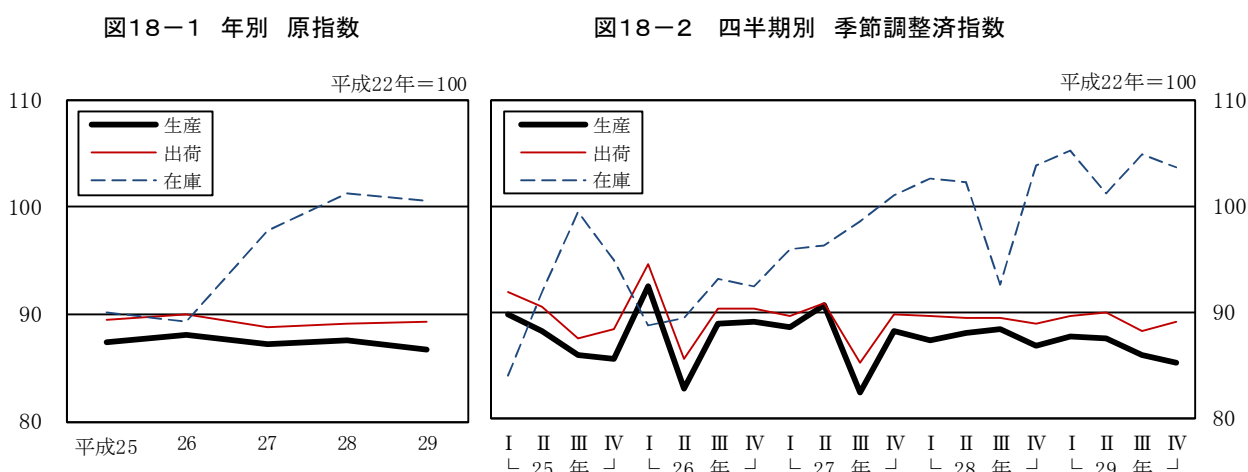


表19 食料品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年		平成28年				平成29年			
	平成28年	平成29年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	87.5	86.7	87.3	87.9	88.3	86.7	87.7	87.5	85.8	85.2
前年比・前期比	0.3	△0.9	△0.9	0.7	0.5	△1.8	1.2	△0.2	△1.9	△0.7
出荷指数	89.1	89.3	89.5	89.4	89.4	88.9	89.5	89.9	88.1	89.1
前年比・前期比	0.5	0.2	△0.3	△0.1	0.0	△0.6	0.7	0.4	△2.0	1.1
在庫指数	101.3	100.5	102.5	102.2	92.6	103.8	105.2	101.1	104.9	103.6
前年比・前期比	3.6	△0.8	1.6	△0.3	△9.4	12.1	1.3	△3.9	3.8	△1.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(16) その他工業

— 生産、出荷は3年ぶりの上昇、在庫は3年連続上昇 —

生産指数は前年比1.0%上昇の97.6、出荷指数は同1.2%上昇の98.3、在庫指数は同1.6%上昇の105.7でした。

生産指数では、ゴム製品工業（前年比1.7%）、印刷業（同0.3%）等が上昇し、家具工業（同△2.0%）が低下しました。

出荷指数では、ゴム製品工業（前年比2.1%）、印刷業（同0.4%）等が上昇し、家具工業（同△2.4%）が低下しました。

在庫指数では、家具工業（前年比3.8%）、ゴム製品工業（同1.7%）が上昇し、その他製品工業（同△2.0%）が低下しました。

図19 その他工業 指数の推移

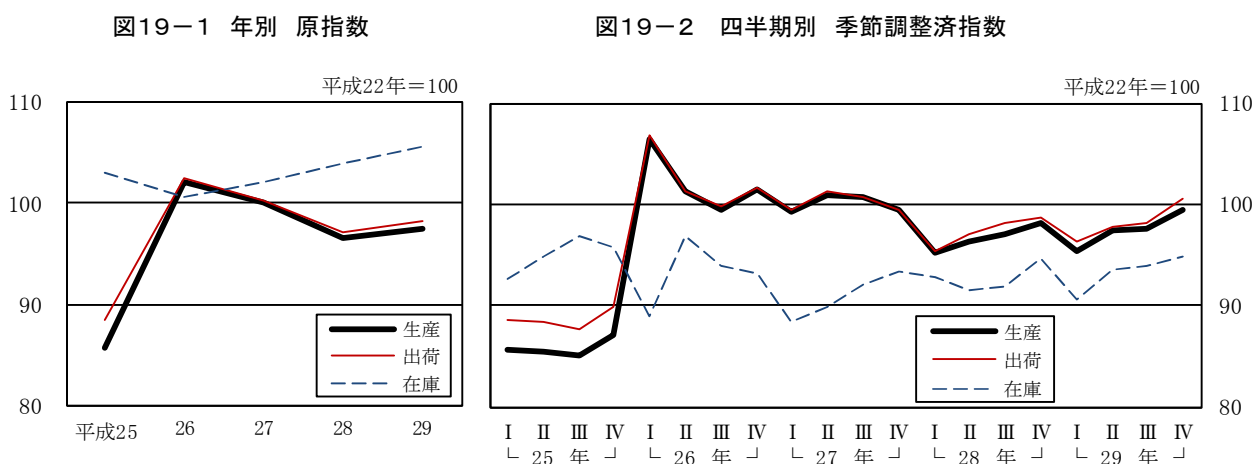


表20 その他工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成28年		平成28年				平成29年			
	平成28年	平成29年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	96.6	97.6	95.1	96.3	97.1	98.1	95.3	97.4	97.6	99.5
前年比・前期比	△ 3.5	1.0	△ 4.4	1.3	0.8	1.0	△ 2.9	2.2	0.2	1.9
出荷指数	97.1	98.3	95.3	97.1	98.1	98.6	96.3	97.7	98.2	100.6
前年比・前期比	△ 3.2	1.2	△ 4.2	1.9	1.0	0.5	△ 2.3	1.5	0.5	2.4
在庫指数	104.0	105.7	92.8	91.5	91.9	94.6	90.5	93.5	93.9	94.8
前年比・前期比	1.9	1.6	△ 0.5	△ 1.4	0.4	2.9	△ 4.3	3.3	0.4	1.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(17) 鉱業

— 生産、出荷は、3年連続低下、在庫は3年ぶり上昇 —

生産指数は前年比0.4%低下の105.4、出荷指数は同0.4%低下の106.0、在庫指数は同4.5%上昇の41.7でした。

図20 鉱業 指数の推移

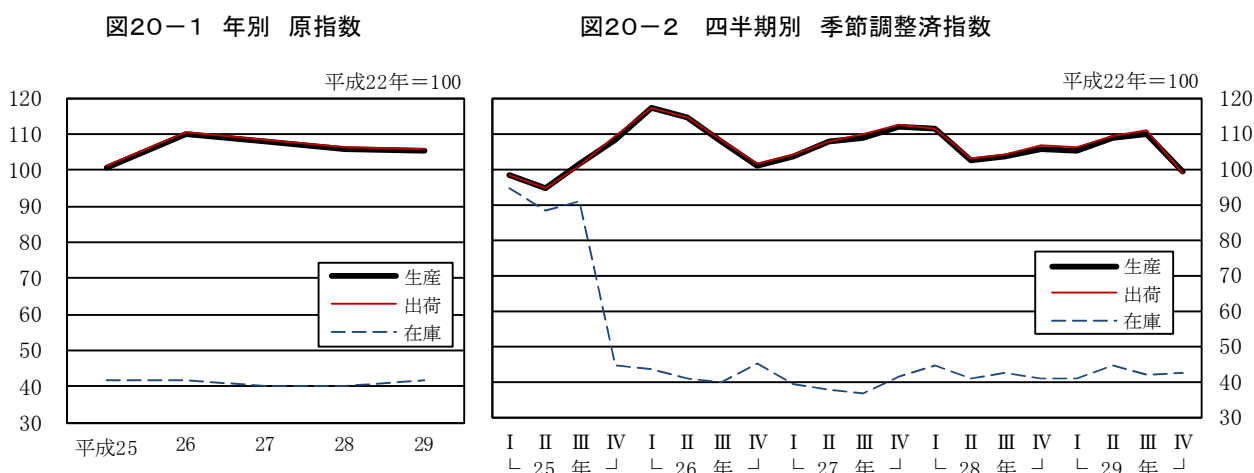


表21 鉱業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成28年	平成29年	平成28年				平成29年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	105.8	105.4	111.1	102.2	103.2	105.6	105.1	108.8	109.5	99.2
前年比・前期比	△ 1.8	△ 0.4	△ 0.4	△ 8.0	1.0	2.3	△ 0.5	3.5	0.6	△ 9.4
出荷指数	106.4	106.0	111.3	103.0	103.8	106.5	106.1	109.2	110.9	98.6
前年比・前期比	△ 1.9	△ 0.4	△ 1.0	△ 7.5	0.8	2.6	△ 0.4	2.9	1.6	△ 11.1
在庫指数	39.9	41.7	44.6	40.7	42.4	40.6	40.9	44.5	41.6	42.2
前年比・前期比	△ 1.0	4.5	8.3	△ 8.7	4.2	△ 4.2	0.7	8.8	△ 6.5	1.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

3 財別の出荷動向

生産者出荷指数は前年比3.4%上昇の110.0でした。

これを、製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数でみると、最終需要に向けられる最終需要財は前年比1.8%上昇の101.6、生産活動に再投入される生産財は同4.2%上昇の114.6でした。

最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は前年比4.0%上昇の117.0、建設投資に向けられる建設財は同2.0%上昇の98.6でした。

また、主として家計で消費する消費財は前年比横ばいの92.3でした。

図21 財別生産者出荷指数の推移

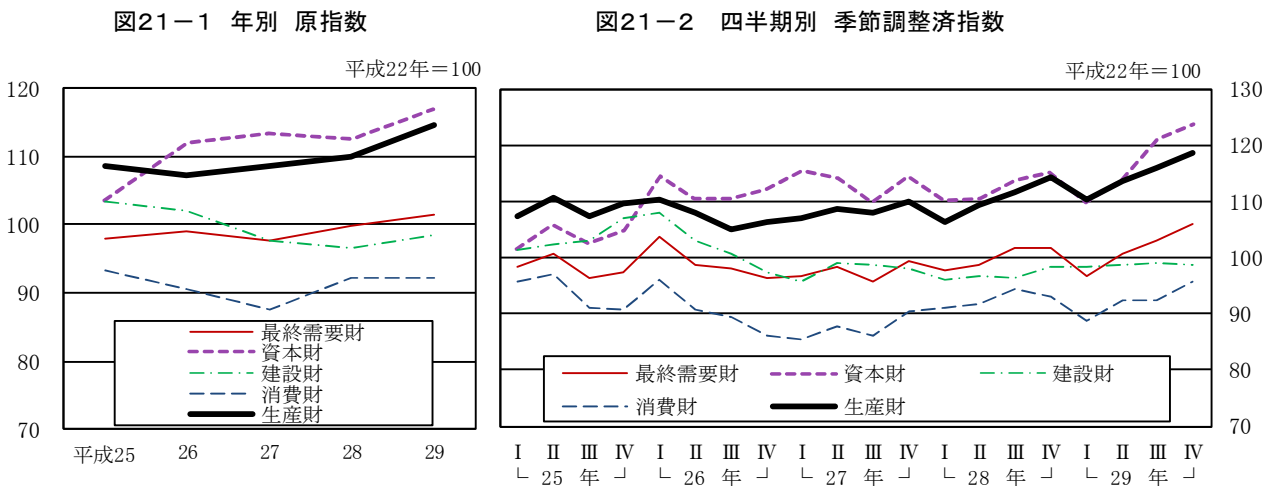


表22 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

年・期 項目		平成22年=100									
		平成28年		平成28年				平成29年			
		平成28年	平成29年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
最終需要財		99.8	101.6	97.7	98.8	101.5	101.5	96.8	100.6	103.1	106.0
	前年比・前期比	2.3	1.8	△ 1.8	1.1	2.7	0.0	△ 4.6	3.9	2.5	2.8
投資財	資本財	112.5	117.0	110.2	110.3	113.6	115.2	109.9	113.7	120.9	123.7
	前年比・前期比	△ 0.8	4.0	△ 3.8	0.1	3.0	1.4	△ 4.6	3.5	6.3	2.3
建設財		96.7	98.6	96.1	96.6	96.4	98.4	98.4	98.7	99.0	98.6
	前年比・前期比	△ 1.0	2.0	△ 1.9	0.5	△ 0.2	2.1	0.0	0.3	0.3	△ 0.4
消費財		92.3	92.3	91.1	91.8	94.5	92.9	88.6	92.5	92.5	95.7
	前年比・前期比	5.2	0.0	0.8	0.8	2.9	△ 1.7	△ 4.6	4.4	0.0	3.5
生産財		110.0	114.6	106.3	109.3	111.6	114.4	110.4	113.5	115.8	118.4
	前年比・前期比	1.4	4.2	△ 3.5	2.8	2.1	2.5	△ 3.5	2.8	2.0	2.2

注1 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。